2025 年 2 月 13 日
株式会社ジモティー

【関西初】不要になったモノを 0 円・有償で譲り合う官民連携のリユース拠点

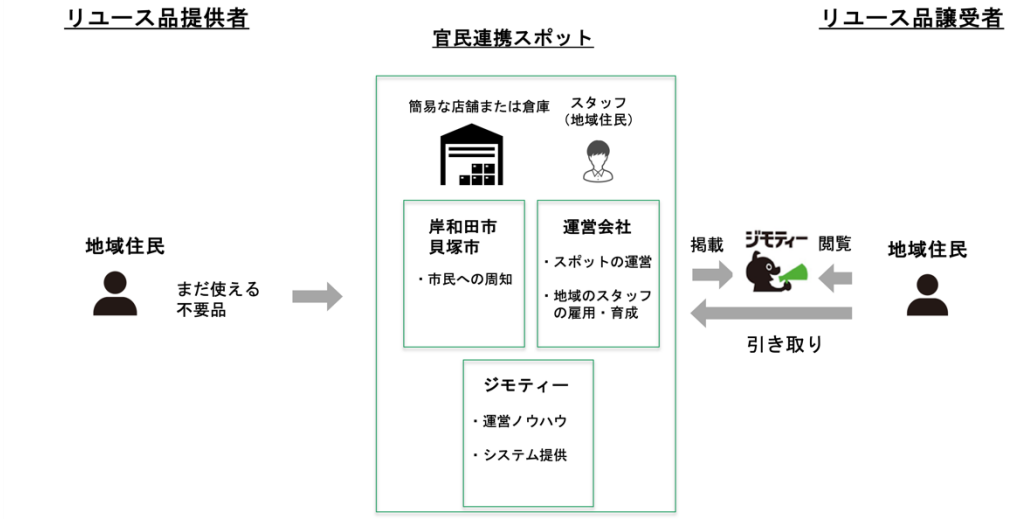
「ジモティースポット岸和田・貝塚」2/28 オープン！！

～首都圏で年間 11 万点のリユースを実現した取り組み！岸和田市・貝塚市と共同で関西初展開～

株式会社ジモティー（以下、ジモティー）は、大阪府岸和田市（以下、岸和田市）、大阪府貝塚市（以下、貝塚市）と 2023 年 11 月に締結したリユースに関する協定に基づき、2025 年 2 月 28 日から「ジモティースポット岸和田・貝塚」を開設します。当社が運営する官民連携のリユース拠点において関西初の展開となり、隣接する複数地域の自治体と共同での開設も初の試みとなります。

■ジモティースポットについて

ジモティースポットは、「不要になったけれどもまだ使えるモノ」を地域のコミュニティ内で譲り合うことが出来るサービスです。持ち込み希望の方は、ジモティースポットに持ち込むだけで、手軽に必要とする人に譲渡することができます。そして、譲り受け希望の方は、持ち込まれたモノの情報をジモティーで検索し、ジモティースポットで引き取ることでマッチングが成立する仕組みとなっています。



◆不要品を持ち込む方のメリット

・持ち込みの際の事前予約が不要
・簡単に不要品を引き渡せるため、気軽に地域のリユースに参加可能
・粗大ごみ処分の際に必要な手数料が不要

◆不要品を譲り受ける方のメリット

・手に取りやすい価格でリユース品を購入・譲受できる
（例．炊飯器が 300 円、椅子が 0 円……など）

◆自治体のメリット

・ごみとして捨てる以外にリユースする選択肢を持つことが可能になり、ごみ減量活動の促進につながる



ジモティースポットの様子(写真はジモティースポット名古屋)

■「ジモティースポット岸和田・貝塚」の詳細



ジモティースポット岸和田・貝塚は、2025 年 2 月 28 日に大阪府岸和田市のショッピングモール「岸和田カンカンベイサイドモール」内に開設します。当施設は、岸和田市の市民ホール（南海浪切ホール）に隣接しており、行政と連携したイベントなども実施している複合施設です。このような地域に根づいた施設内にリユース拠点を開設することにより、市民のリユース活動への参加を促し、地域のごみ減量効果の最大化を目指します。

まだ使える家具・家電・子供用品・レジャー用品・衣類・食器・本等の持ち込みが可能となっており、集まったモノは、ジモティースポットに訪れるだけで購入し引き取ることができます。ジモティースポット岸和田・貝塚では不要品を持ち込む際の事前予約は不要です。詳しい利用方法については、以下の URL をご参照ください。なお、ジモティースポット岸和田・貝塚は、岸和田市でイベントの企画・制作・運営を行う株式会社イベントレインの協力のもと運営します。

【ジモティースポット岸和田・貝塚について】
住所：岸和田カンカンベイサイドモール WEST ２階
・営業時間：10 時～20 時
・定休日：なし（年末年始のみ）
・持ち込み対象品：まだ使える家具・家電・子供用品・レジャー用品・衣類・食器・本等
https://jmty.jp/about/jmtyspot_kishiwada-kaizuka
※サービス内容等は予告なく変更する可能性がございます。

■当社の運営する官民連携のリユース拠点におけるごみ減量の取組み結果
これまで当社では 7 自治体でジモティースポットを運営しており、2023 年の 1 年間で累計約 11 万点のまだ使えるモノをリユースしています。また 2024 年 10 月 25 日に愛知県名古屋市に開設した「ジモティースポット名古屋」ではオープンから 1 ヶ月で約 32t のごみ減量*を達成する結果となっております。
官民連携のリユース拠点の取組み詳細については以下の URL をご参照ください。

【官民連携のリユース拠点の取組み詳細について】
https://jmty.co.jp/ir/community/

ジモティーでは、現在 208 箇所の自治体と協力し、全国でごみ減量に向けた取組みを行っております。今後も地元で個人・企業・行政が一体となって持続可能な社会の実現に寄与できるサービスを運営してまいります。地域内での資源循環の促進やごみの削減を検討されている、全国の自治体や企業からのお問い合わせをお待ちしております。

*持ち込まれた不要品の平均重量、リユースされた件数から算出

<本件に関して提携を希望される事業者様・自治体様、報道関係の皆様からのお問い合わせ先>
株式会社ジモティー コーポレート部　與那嶺
MAIL：press@jmty.jp